

日時：2010年10月30日（土）13時～ 於：子安市民センター

市民ディスカッション候補アイデア一覧 高校・大学・一般の部

A. 明日からできる平和賞

学校で、職場で、近所で…。身近なところから無理なく、楽しく、明日からでもはじめることのできる平和のためのアイデアが対象。

(A-1) Iさん・男性・15歳	【アイデア名】 週に一回のゴミ拾い	
地域ごとに週一回ずつゴミ拾いして、半年ごとに一番きれいな地域を表彰する。		
(A-2) Oさん・女性・21歳	【アイデア名】 ありがとうポスト	
公共施設、駅などに投書箱を設置して「ありがとうを伝える手紙」を募集する。身近な人への感謝、日々感じる幸せなどを記述してもらったものを投函してもらい、それをポスター、市のホームページなどに匿名可で紹介する。(またペンネームも可) 匿名性を可とするのにはリスクがあるが、自分の気持ちを伝えるのにためらいのある人にも参加してもらえるのではないかと思う。「ありがとう」を伝える対象は明らかに個人が特定できるものでなければ公表する。		
(A-3) Sさん・女性・21歳	【アイデア名】 平和は家族との会話から！	
八王子市の市民の日を祝日とし、家族だんらんの時間を増やす。また、平和への呼びかけにつながるイベント等を開催するなど、市民全体が平和に対して意識する機会を提供する。		
(A-4) Sさん・女性・21歳	【アイデア名】 ゆるキャラ	
八王子市で万人に愛されるようなゆるキャラを作り、全国展開する。		
(A-5) Nさん・女性・40歳	【アイデア名】 Block Party	
アメリカでは同じ Block (通りと通りにはさまれた1つの区画)に住む人たちが集まって、ご近所の人と Party をすることがありました。 どんな家族が近所で暮らしているかわかるし、話をするきっかけがあるとその後つながりができると思う。 私自身、近所で時々おかずをおすそわけするおばあちゃんがいるが、はじめのきっかけはあいさつをするようになったこと。 皆つながっていくきっかけが欲しいのでは？		

<p>(A-6) Tさん・女性・34歳</p>	<p>【アイデア名】 自転車をマナーよくエコ city!!</p>	
<p>街から離れると坂が多いので、自転車の乗り方が歩道をすごいいきおいで自己中心的でおそろしいのでマナーよく乗れるといいな。外国人の留学生の方もこわいと言われていて何度もケガされているのをみます。学生の街なので自転車専用道路を作ってエコもねらったステキな街に市にしましょう。</p>		
<p>(A-7) Eさん・女性・34歳</p>	<p>【アイデア名】 「あなたが好き」と伝えよう</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・家族で平和について話し合う機会を増やす ・子どもにあなたが生まれてよかったと伝える、他の親にとっても自分の子どもが大切 ・平和は遠いことではなく、近所とのつながりが大切、身近なことを大切 		
<p>(A-8) Yさん・男性・38歳</p>	<p>【アイデア名】 高尾山からあいさつ こんにちは</p>	
<p>高尾山の山頂から陣馬山の頂上まで登山者と擦れ違う時、大体の登山者は「こんにちは」と声を掛けます。普段は知らない人とは、中々挨拶する機会は少ないのですが、登山に出掛けると山の空気が清々しい気分になり、山の尾根で擦れ違う時は、山側の人、崖側の人を優先して先に通してくれるなど登山者同士連帯感が生まれ、その際に「こんにちは」「すみません」と挨拶があります。登山に限らず、いつも気分よく挨拶したいものです。まず家族から、そして隣人から挨拶し平和な町にしていきたいです。</p>		
<p>(A-9) Aさん・女性・36歳</p>	<p>【アイデア名】 子どもに笑顔で手をふってみる</p>	
<p>線路の向こうで子どもが電車に向かって手を振っている光景はよく見かけます。大人になるとテレが入って手を振り返ることができなくなってしまいました。でも勇気を出して、にっこり笑って子どもに手を振り返したらほんわかした気持ちになれそうです。</p>		
<p>(A-10) Kさん・女性・33歳</p>	<p>【アイデア名】 夜空の星を見上げてみよう!</p>	
<p>例えば一ヶ月に一度、夜に街の照明を全て消してしまう。 普段なら見えない星もみえるし、省エネにもなる。そして何より忙しい人々にも星空をみあげてもらい、心にゆとりをもってほしい。</p>		
<p>(A-11) Mさん・女性・19歳</p>	<p>【アイデア名】 平和のためには笑顔から!</p>	
<p>公園・公民館で親子参加型のイベントを開催。親子・子ども同士の横のつながり強化 平和には仲良くなること、顔見知りになること、身近なところから雰囲気をよくしていくことが大切</p>		

B. 平和のまちづくり賞

八王子市民が平和でいきいきと暮らせるための「まちづくり」のアイデアが対象。

(B-1) Mさん・女性・19歳	【アイデア名】	
【アイデアの説明】 平和を元にしたデザインを市民から公募する（デザイン性があり日常でも使えるようなもの）手袋や靴下にそれをプリントし、小学校などに配布 or 商店街に協力してもらい、安価で販売。パッケージに平和に関するメッセージなどが書いてあると良いかもしれません。配布の対象を新生児全員などにすると平和の未来賞にも？		
(B-2) Tさん・女性・18歳	【アイデア名】 子供とお年寄りのふれあい発表会	
【アイデアの説明】 小学生くらいの子供たちが、高齢者の家をめぐり、高齢者の話（最近困っていること、良かったこと、戦争の話、今の政治についての話）を聞く。その話をまとめたり、感想をかいたり、それに対して自分の意見を述べたりするなどの発表を学校で行う（公民館などでも良い）そこに、話をして下さったお年寄りはもちろん多くの人達を招く。これにより子供達は多くの人の中で自分の意見を発表する機会を得、また発表までの調査で自分の力で直接情報を手に入れるという、最近のインターネット社会ではできない経験ができる。お年寄りは子供たちと話すことで、一人暮らしのお年寄りが多く、人と接する機会がない中、コミュニケーションをとるきっかけとなるはず。また、お年寄りしか持っていない経験を多くの人に伝えることもできる。		
(B-3) Aさん・女性・50歳	【アイデア名】 つながろう！ みんなのまちで。「みんなの居場所作り」	
【アイデアの説明】 自分たちが住む町内にある集会所などを拠点とし、誰でも集まれる居場所作りをする。 年齢制限なく、場所を開放している間なら、いつ来て、いつ帰ってもOK。 そこで偶然の出会いが生まれ、コミュニケーションが育まれていく。 何が得意なものがある人は、それを教えてほしいと思う人に教えたり、困ってる人がいれば、それを手伝えることができる人が手伝える。 何気ない日常の中で、心と心のふれあいを大事にしていけたらいいと思う。		
(B-4) Nさん・女性・41歳	【アイデア名】「地域のみんなのいえ」があるといいナア	
【アイデアの説明】 核家族が増え、お隣の人との付き合いも減り、地域の中でのかかわりが少なくなった今。各地域の中でさまざまな住民が『ふらっと立ち寄れる交流の場所』を作りたい。 子どもも、子育て中のお母さんも、子育てが終わった人、おじいちゃん、おばあちゃん、障害のある人、仕事に疲れちゃった人も、「あ～今日はあの‘みんなのいえ’に行ったら誰かと話したいなあ！」と思える場所。		

<p>学校から帰って一人でお留守番をする子が、そこへ行って宿題をし、当番のおばちゃんがにぎってくれたお結びをおやつにしておしゃべりしたり。その傍らで、おじいちゃんが将棋をさして。地域の住民の顔の見える交流の場が、飾らずにあると素敵ですよ〜♪</p>		
<p>(B-5) Iさん・女性・35歳</p>	<p>【アイデア名】</p>	
<p>【アイデアの説明】 八王子空襲の常設平和祈念スペース。子供に教えたいです。</p>		
<p>(B-6) Kさん・女性・50歳</p>	<p>【アイデア名】 平和チャイム</p>	
<p>【アイデアの説明】 現在、夕焼けチャイムがありますが・・・ 平和チャイムとは・・・休日の朝8時頃に鳴らします。 きれいな鐘の音のようなものでも良いと思います。 (ただし、このチャイムが平和チャイムということをしてPRしなければなりません。広報などで・・・) チャイムを聞くと、自然と平和について考えることができます。</p>		
<p>(B-7) Mさん・女性・37歳</p>	<p>【アイデア名】 花いっぱい街 八王子</p>	
<p>【アイデアの説明】 今現在、雑草の植わっている土地を耕し、花の種を植えます。種や土に混ぜる腐葉土などは八王子産のものを使います。雨がしばらく降らなかった場合は、里親ボランティアが水やりをします。夏はニチニチソウ、冬はパンジーを蒔けば、初心者でも簡単に花を咲かせることができるし、両方とも、5ヶ月は花が咲き続けます。種も大量に採取できますよ！ 花には、人を呼びまた人を魅きつける不思議な力がありますよ！</p>		
<p>(B-8) Tさん・男性・40歳</p>	<p>【アイデア名】</p>	
<p>【アイデアの説明】 地域・町内ごとで、チームを作り、リレー対決をする。 ①子供部門：幼・小1・小2～中3と順番にリレーを行う。 ②成人部門：20代・30代～60代・70代 etc と順番にリレーを行うなどなど。 それぞれの年代の代表者を集め、又は参加してもらい、地域・町内のコミュニケーションをはかる。町の連帯感が一気に高まる。〇代の人が人数が足りない・・・と参加を呼びかけるときなどに、周囲とのコミュニケーション、他人を意識することが出来る。気かるに声をかけあう、あいさつができる、地域・町となり、平和となるでしょう！！事例、私が小学校のころ、二宮町で同上のことがあり、私が住んでいた百合が丘が優勝しました。しばらくは、バスにのった時、あの時に走ったとても速かった子だよネ！と声をかけられたのをおぼえています。。</p>		
<p>(B-9) Kさん・男性・69歳</p>	<p>【アイデア名】</p>	
<p>【アイデアの説明】 町すじに 通りすじに 広場に 店にも 役にも バスにも 人寄る所には いすを、居場所・腰かけを。昔、江戸、宿場の町、人集まるところにあったものいま復活させる 小さな腰を架ける場</p>		

所 これをつくること。		
(B-10) Tさん・女性・22歳	【アイデア名】	
【アイデアの説明】 高齢者、障害者、小・中・高・大 みんなで音楽祭をする 自分たちの好きな音楽(なんでも音がなれば)を持ちよって即興で合わせる。曲とか関係なく音楽を通してみんなと交流する。プロのミュージシャンもよんで		
(B-11) Mさん・女性・32歳	【アイデア名】 感謝(ありが塔)の道をつくる (ありが塔ロード)	
【アイデアの説明】 毎日いろいろと学校、働くこと、子育て、老後他 生きているうえでたくさんのストレスと戦っている。どちらかという、考え込んでしまうのは、マイナスのことでも、本当は、感謝だったり ありがたいの気持ちを常にもっていれば心が前向きになれる。 ありがとうロードを作り、そこを通った時にでも、思い出してもいいし、ありがたいの日を八王子市オリジナルで作ってもよいのではないかと考えます。		
(B-12) Iさん・女性・23歳	【アイデア名】 八王子 pease sign	
【アイデアの説明】 ★週に1度、平和につながる内容を市役所から流す。 (詳細) 若者に活気がある所は発展するため、対象を市内の小中高大にし(担当することになった人は、4・5人のグループになり、1人ずつ各週の朗読をおこなうとか。)にし、1か月単位でテーマに沿った内容の調べ学習と放送での朗読を依頼する。例えば、10月は〇〇小学校、テーマは「ゴミ問題」だとすると、世界や日本が抱えるゴミの問題等の情報を、5分くらいにまとめて市民へ伝える。食糧自給率、超高齢社会などの現状は、知っているようで知らない人が多い。広報を通じて、社会問題への知識が市民に高まれば、優秀な人材も育つし、市の選挙投票率も、いずれ上がっていくと思う。放送は13:30や夕方に流す時報の代わりにしてもいいと思う。 ポイントは市民が聞いていて堅苦しくない、1人1人の幸せのために与える内容であること。そのためには、市で求める平和の構想を明確にし、その大目標のもとテーマを決めていく必要がある。朗読のきこえをよくするために、テープにとって流すのも、紙にまとめておくってもらい、清々しい声の人を朗読役にしてもいい。テーマは数か月前から学校へ依頼。		
(B-13) Sさん・女性・33歳	【アイデア名】 みんな働く店	

<p>【アイデアの説明】</p> <p>空き店舗を利用して、老人・障害者・失業者などが従業員として働く（子どもも体験できる）。今は、別々にやっていることが多いと思うので、必要なサービスを誰でも使えるようにしたい（ママさん用に託児所。これもいろいろな人が従業員）。</p>		
<p>(B-14) Eさん・女性・60歳</p>	<p>【アイデア名】 まちのプラットホームから生まれるコミュニティ</p>	
<p>【アイデアの説明】</p> <p>（前文）平和って何でしょうか？戦争がなければ平和ですか？今のこの社会は平和ですか？ 未来に希望を持ってない若者たち、年間3万人の自殺者、こんな社会でも平和ですか？ 治安のためと言って監視カメラがあちこちにつけられています。公共施設にも広がっています。監視カメラに守られるまちではなく、地域コミュニティを豊かにし、人と人とのつながりの中でこそ誰もが生き活きと未来に希望を持って暮らせる平和なまちがつかれると思います。 八王子には空き店舗がたくさんあります。そこを利用して、お年寄りだけでなく、若者だけでもなく、いろいろな人が誰でも集えるサロン（たまり場）をつくれたらと思います。そこではいろいろな話ができ、また聞いてくれる人がいる、そしていろいろな情報も得られる場所であつたらいいなと思います。 そのスペースのつくり方はいろいろ。ワンデイシェフ、日替わり店長、お料理やお酒を持ち寄り集える場などなど。そのスペースを運営したいと思う人たちがアイデアを持ち寄ればいいと思います。 八王子は家賃が高く、そんな場をつくりたいと思ってもなかなか難しい状況です。家賃を八王子市や商工会議所、商店街などが一部負担し家賃負担が軽減される制度があれば、たくさんの人が集える楽しい場があちこちでできるのではないかと思います。韓国に行ってみて思いついたことがあります。</p>		
<p>(B-15) Eさん・女性・60歳</p>	<p>【アイデア名】 まちなにぎわい、人も生き活き！楽しさから平和を！</p>	
<p>【アイデアの説明】</p> <p>韓国では屋台が夜遅くまで賑わっているところがありました。八王子は会社から帰ってくると商店街はほとんどしまっていて、まちは暗く沈んでいます。西放射線ユーロードをもっと市民に開放し、まずは月に1回でも年に何回でもいいので夜まで賑わう屋台村（オープンカフェやオープンバーも）ができたらいいなと思います。店を開店するにはまだ自信のない若者もまずは手始めに屋台で腕を磨き、自信ができたら店を持つということもできるのではないかと思います。 そこで知り合った仲間と一緒に店をつくるということもおこるかもしれません。夢が広がり、何か楽しい気分になりませんか？</p>		
<p>(B-16) Eさん・女性・60歳</p>	<p>【アイデア名】 皆でトライ！誰でも試せる私の力</p>	

【アイデアの説明】		
<p>八王子ではないのですが、一時、ひと坪ショップがあちこちに見られました。八王子駅ビルの1階にも期間限定で入れ替わるお店のスペースがありました。私も気に入っているお店がいくつかあったので、その店が次に来るのを楽しみにしていました。その後そのスペースがあった所はおやつ工房になり、私の楽しみは一つ減ってしまいました。</p> <p>そんな場所があったら自分の力を試し、やがてそれをステップに楽しい店をつくる人も出てくるかもしれません。そこに訪れる客も、いろいろな店が混在していて楽しいひと時を過ごせ、楽しい気分になるのではないかしら？</p> <p>商店街の活性化にもつながり、新しい人とのつながりで、思いがけないハプニングも生まれるかも知れません。自分が肯定され、新しいつながりが広がることで平和な未来につながるのではないかと思います。</p>		
(B-17) Mさん・女性・56歳	【アイデア名】 駄菓子やと遊び塾	
【アイデアの説明】		
<p>子どもたちの生きる力は、地域のコミュニティと、遊びを通して育まれていくのだと思います。駄菓子やに子どもが集まり、そこで様々な遊びを、まずは大人がガキ大将となり教えていく。そういう場があったらいいなと思います。</p>		
(B-18) Mさん・女性	【アイデア名】 平和だから酔っ払おう！カクテルコンテスト	
【アイデアの説明】		
<p>八王子市内のバーに呼びかけて、平和をテーマにしたカクテルを持ち寄ってもらい、カクテルコンテストを行う。地域のつながりもでき、お店からしても宣伝になるので一石二鳥。</p>		
(B-19) Kさん・女性	【アイデア名】 食べて平和、国際化！	
【アイデアの説明】		
<p>八王子市のエスニック料理店や平和諸団体に呼びかけて、放射線通りに出店を出す。市や商工会の後援ももらう。毎年「みんなちがってみんないい国際フェスティバル」が八王子市役所横の浅川河川敷で開催されるが、街中で同じようなイベントを開催すれば、通りすがりのひとなど、より広い層に参加してもらえる。</p>		
(B-20) Kさん・男性・37歳	【アイデア名】 八王子平和資料館と子どもと大人がふれあえる憩いやすらぎの施設	

【アイデアの説明】		
<p>歴史の真実を語り継ぐ場を建設していく。そのために市民又八王子を利用する方からのカンパ金を募る。八王子空襲など戦争の傷跡が残っている八王子を知らせ、追体験のできる環境づくり、八王子の水・山・緑あふれる街をテーマに公園を建設。将来を担う若者たちが多い街でもあることから、維持管理など大学生にも行ってもらう。さらに子どもと大人が互いにふれあえる、語り合える環境づくりが必要であることから建設していく。</p>		
(B-21)	【アイデア名】	
Aさん・男性・63歳	八王子平和祭り	
【アイデアの説明】		
<p>市内各小中学校に呼びかけて、平和をイメージするポスター展を実施したり、アーティスト（音楽・演劇部門で活動している有名な人）を呼んで、多くの人々にアピールする場を作る。</p>		
(B-22)	【アイデア名】	
Yさん・男性・39歳	戦時の風景から平和を考える	
【アイデアの説明】		
<p>八王子は、戦争からの復興で大きく変貌して発展を遂げました。</p> <p>その一方で、昔からの街並みや由緒ある町名が区画整理や住居表示で、町名が変わってしまったり当時の風景を知る世代が年々少なくなっているのも、現実です。</p> <p>そこで、中心商店街の一部を当時の景観に復元して街全体を「博物館」として足を運んでもらう事で、平和を考えるきっかけになればと思います。また、移転する子安町の医療刑務所の跡地を、立地条件の良さを生かして戦災復興公園として戦時の街並みや生活を再現する事で、市民が平和の大切さを感じるきっかけになればと思います。</p>		
(B-23)	【アイデア名】	
Sさん・男性・53歳	八王子平和展望タワーの建設	
【アイデアの説明】		
<p>現在、東京スカイツリーが建設中であるが、高尾山からの夜景は都心を望み大変きれいです。</p> <p>しかし、夜、高尾山を登ること、少ない市民にとって八王子市中心部に平和展望タワーを建設し、夜の八王子から都心、東京スカイツリーを望むことのできるタワーを建設し、心の安がりを感じるとともに、展望台から市民の平和を願うことのできるタワーをつくったらどうだろうか？</p> <p>学生の町である八王子に、学生に若者が集う所がないのも寂しい話です。</p>		

C. 平和の未来賞

他の賞のいずれでもない、ユニークで夢のあるアイデアが対象。

(C-1) Oさん・女性・21歳	【アイデア名】 みんなで読みたい平和プロジェクト	
【アイデアの説明】 市民から「平和を伝える本」を公募する。戦争について書かれた、日々を大切にすることについての本など、平和教育に役立ちそうな書籍をアンケート形式で市のホームページに募集する。アンケート結果を集計、また本を審査し、選ばれた書籍を市の図書館にコーナーを設けて貸し出し可にする。また市内小中学校に寄贈する。またその後、本を読んだ感想文を募集し、選考が必要であれば選考して公表する。		
(C-2) Sさん・女性・19歳	【アイデア名】	
【アイデアの説明】 空襲のあった日の前後1週間で学校のどこか(例:図書館へ通じるろかなど)に空襲の時の写真を飾ったり、定期的に戦争などの話を聞く、読む時間をとり、平和のありがたみを知る。学校だけでなく、図書館など市民がよく利用するところでも行う。		
(C-3) Nさん・女性・20歳	【アイデア名】 平和を学ぶ	
【アイデアの説明】 八王子の(小中高)学校で平和教育の時間を必須科目にする。広島・長崎・沖縄の学生とも交流して、一緒に発表会をする。(イラストあり)		
(C-4) Sさん・男性・19歳	【アイデア名】 鳩時計とモニュメント	
【アイデアの説明】 八王子の中での大きな都市に地球を形どった時計を人々の目につきやすいところに建てます。(できれば球体がいいですが難しければ普通の円で)そして一時間毎にからくり時計のように鳩が飛び出したり、平和のメッセージを流したり映し出したりします。すると、街ゆく人たちはそれを見て平和について考えていこうとするでしょう。(イラストあり)		
(C-5) Nさん・女性・21歳	【アイデア名】 国際交流	
【アイデアの説明】 中国・韓国・台湾などの八王子市が友好協定を結んでいる市と、市民レベル・学校レベルで好流会などを行う。		
(C-6) Uさん・女性・36歳	【アイデア名】 八王子と世界のこども祭り	

【アイデアの説明】		
<p>八王子は大学も多く、たくさんの国の方が住んでいます。たとえ、言葉が通じなくても目と目が合っ て、笑顔を交換すること、あいさつを思い切ってすること、その一瞬で幸せで平和な気持ちになれ ます。子供たちこそ私たちの未来です。日本の子どもたちと他の国の子どもたちとみんなでいっしょ に、平和を感じあう八王子発のイベント、“八王子と生活のこどもまつり”、各国のこどもたちがみん なで合唱を発表したり、大きな一枚の絵を描いたり……。そして、イベントで集まったお金を平和の ために使う！（例えば、海外で学校を作ったり、ストリート・チルドレン救済とか）</p>		
(C-7)	【アイデア名】	
Sさん・女性・24歳	秘密の贈り物	
【アイデアの説明】		
<p>八王子市民がひとり一通手紙を書き、プレゼントを用意する。 そのプレゼント付きの手紙が八王子の日（八王子市民の日をつくる）に八王子市民の手元に届く。 誰から誰に、どんなプレゼント付きの手紙が届くのかは、当日のお楽しみ。 そして、お礼のお手紙を送ったりして、今まで出会わなかった人と出会い、気が合えば交流を深めて いく。</p>		
(C-8)	【アイデア名】	
Yさん・男性・31歳	八王子文学賞	
【アイデアの説明】		
<p>公募の文学賞。本文に「平和」の二文字を含んでいることが条件。審査員は1名とし、その年の谷崎 賞作家あたり。もしくは作家で長崎市職員の青来氏。賞金50万円。短編小説、エッセイで募集する 場合は10万円。</p>		
(C-9)	【アイデア名】	
Kさん・女性・33歳	自然いっぱいの八王子を駅前からアピールしよう	
【アイデアの説明】		
<p>駅前のビルをなくして広大な広場にして樹木を植える。 さらにその中心に動物園をつくる。 電車で八王子を通過するだけの人も、思わず列車を降りて憩いの場所として集ってくるだろう。</p>		
(C-10)	【アイデア名】	
Aさん・女性・33歳	八王子語	
【アイデアの説明】		
<p>八王子市民の八王子市民による八王子市民のための言葉（方言）を作る、使う。合言葉。キャッチ フレーズ。 (すでに八王子の昔ながらの方言があるのなら、それを若い世代に伝えていく。残す)</p>		
(C-11)	【アイデア名】	
Kさん・女性・20歳	八王子に生息する生き物を増やす！！	
【アイデアの説明】		
<p>人だけでなく昔から住む自然の動物たちをもっと大切にする。町の平和を守ることは、町に住む全 ての生物を守ることだと思うので。</p>		

<p>(C-12) Nさん・男性・49歳</p>	<p>【アイデア名】 八王子市平和ウォーキング！</p>	
<p>【アイデアの説明】 八王子市には、浅川大和田橋・ランドセル地蔵・高尾駅・湯の花トンネル・浅川壕など戦跡が残っています。何箇所かコースを作成し、(途中喫茶店や飲食店も紹介する)、親子や仲間ですぐに気軽にかけられる環境を創りましょう。(身近に歴史を感じられる)</p>		
<p>(C-13) Hさん・男性・55歳</p>	<p>【アイデア名】 西東京朝鮮第一初中級学校との交流</p>	
<p>【アイデアの説明】 立川市にある西東京朝鮮第一初中級学校は毎年秋に「ふれあいフェスタ」を開いて地域の人たちと交流しています。ここに八王子市の小・中学生が参加することや、逆に八王子市の小・中学校の運動会などの学校行事に初中級学校の児童・生徒達を招いて交流することにより、偏見を持たずにお互いを知るよいきっかけになると考えます。</p>		
<p>(C-14) Hさん・男性・55歳</p>	<p>【アイデア名】 市内での在日米軍の事件・事故の記録</p>	
<p>【アイデアの説明】 八王子市内で過去、在日米軍による事故があります。ウィキペディアによると在日米軍機の事故として、 1952年8月6日 由井村 B29 墜落事故 1955年9月19日 八王子市 F80 墜落事故 1957年12月12日 八王子市犬目町 C-46 墜落事故 1958年2月8日 八王子市小比企町 T-33 墜落事故 があります。また、 2005年12月22日 八王子市大谷町ひき逃げ重傷事故 は記憶に新しいところです。 これらの八王子市内で起こった在日米軍関係の事故(もしあれば事件も)をその後の対応を含めてまとめて記録しておくことは、身近なところから在日米軍を考えるよい資料となると思います。</p>		
<p>(C-15) Rさん・男性・28歳</p>	<p>【アイデア名】 体験者が語る戦争と平和サイト</p>	
<p>【アイデアの説明】 戦争を体験した八王子市民を対象に、かれら当事者の戦争にまつわる体験談を一人ひとり記録しておき、それをインターネット上で公開するサイトをつくる事業。</p>		
<p>(C-16) Sさん・女性・34歳</p>	<p>【アイデア名】 市民の笑顔を写真に</p>	

【アイデアの説明】		
市民全員の笑顔の写真（ファンキーモンキーベイビーズのCDジャケット風）で駅や公共施設を埋め尽くす。笑顔は人から人へうつって、街を明るく元気で和やかにする。		
（C-17）	【アイデア名】	
Iさん・女性・31歳	八王子市民で平和ミュージカルを作ろう！！	
【アイデアの説明】		
八王子市民からの応募で平和ミュージカルを作りたい。平和について学習し、自分が参加することで、若者も平和を意識できると思う。老若男女が一緒に楽しくをモットーに。野外ステージやイベントなどでやったらどうか。20分くらいの短いもので。		
（C-18）	【アイデア名】	
Tさん・男性・18歳	小鳥のさえずりを聞いて癒されよう。	
【アイデアの説明】		
多くの人は、一日が駅の改札を通り電車に乗ることから始まる。満員電車に乗って一日が始まるのである。嫌な始まりである。そんな一日の始まりを少しでも楽しいものにしようということで、駅に鳥の小屋(巣)をつくり、毎朝小鳥のさえずりを聞いてから一日を始めようというアイデアである(設置場所は駅構内の、鳥が来るような場所)。本物の鳥のさえずりはどこか癒しの要素を含む。しかし、鳥は一年中来るというわけではないので、そこが難点である。		
（C-19）	【アイデア名】	
Oさん・男性・62歳	平和のための国際会議の招致	
【アイデアの説明】		
平和のための既存の国際会議を八王子市に招く。たとえば、世界社会フォーラムなど。八王子市の活性化と国際的平和都市を目指すきっかけにする。		
（C-20）	【アイデア名】	
Hさん・男性・22歳	芸術的な街並み	
【アイデアの説明】		
人の心の弱さ等を、音楽、絵の様な芸術作品を創る、見る事によって、いやしていける様な場所をもっと作ると良いと思う。 金沢の21世紀美術館の様な、他の町からも人がくるような場所が増えると、住んでいる人としてもうれしいです・・・。 心の健康が人間としての“平和”の第一歩だと思うので。		